

# 原料費調整制度に基づく2024年4月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1㎡あたりの単価)で毎月調整します。なお、激変緩和対策期間のため、政府の支援による15円/㎡(税込)の値引きが適用されています。

今回の調整は、2023年11月から2024年1月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
3ヵ月の平均原料価格			→		反映		
			→		反映		
				→		反映	
					→		

○2024年4月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (1か月あたり)	調整単位料金(1㎡あたり)	
			2024年3月検針分	2024年4月検針分
料金表 A	0㎡から11㎡まで	786.50円	216.90円	219.46円
料金表 B	11㎡超～115㎡まで	891.00円	207.43円	209.99円
料金表 C	115㎡超～	1,961.30円	198.11円	200.67円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 54,690円/トン**

2023年11月から2024年1月のLNG輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	98,930円/トン(10円未満四捨五入)
2023年11月から2024年1月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	90,590円/トン(10円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 98,930円/トン×0.9748 +90,590円/トン×0.0404	100,100円/トン(10円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格－基準平均原料価格)	100,100円－54,690円＝ <u>45,400円/トン</u> (100円未満切り捨て)
原料価格1トンにつき100円変動した場合のガス料金1㎡あたりの価格変動額	0.075円
<b>ガス料金激変緩和対策事業による支援単価(1㎡あたり)*</b>	<b><u>-15円(税込)</u></b>
2024年4月分検針の調整額(1㎡あたり)	45,400円×0.075円÷100×1.10＝37.45円 (小数点第3位切り捨て) 37.45円－15円＝ <u>22.45円(税込)</u>
2024年3月分検針の調整額(1㎡あたり)	19.89円(税込)
(4月分)対(3月分)増減(1㎡あたり)	<u>2.56円(税込)</u>

2024年4月分の単位料金を1㎡あたり22.45円(税込)調整させていただきます。

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1か月のご使用量	2024年3月分料金	2024年4月分料金	影響額
20㎡	5,039円	5,090円	51円

※詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金激変緩和対策特設サイト」をご覧ください。(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/)